

# 人事情報検索 & ファイリングシステム事例

過去に問題を起こした従業員を、誤って他店舗での再雇用されることを防止したい。

社員数: 約2,000名(パート・アルバイト含む)  
店舗数: 約150店舗

## ◆導入の狙い

- 過去に問題行動を起こした従業員を他店舗で再雇用されてしまうケースが続出
- 保既存の人事管理システムでは、閲覧できる人に制限が多く、情報が共有化されにくい
- 保紙文書での保管のため、紛失や流失のリスクが高い

らくらく登録   らくらく管理   らくらく閲覧

## ◆提案のポイント

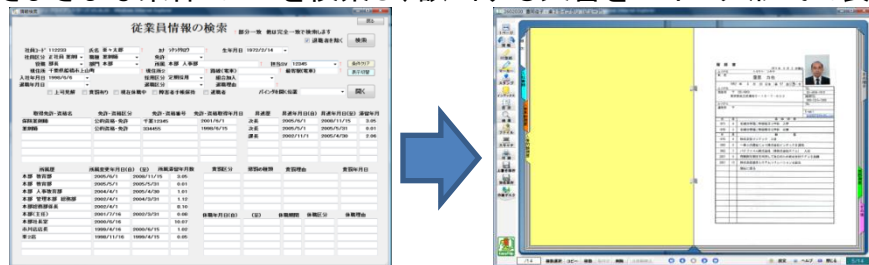
- 問題行動履歴、退職理由、上司見解などの文書を共有化し、閲覧権限の枠を広げる
- 役職、所属部署などで閲覧権限を設定し、不用意に閲覧されることを防止する
- 電子化して保管するため、流失や紛失のリスクを防止できる

## ◆運用イメージ



紙のファイルのようにぱらぱらめくって閲覧

さまざまな条件でDBを検索し、該当する文書をバイнда形式で表示



## ◆導入の効果

- 所属部署、配属履歴、免許・資格取得履歴など多角的な条件で検索できるため、適材適所に人材を配置できるようになった。
- 問題行動を起こした元従業員の情報が容易に検索できるため、再雇用のトラブルを未然に防止できた。

## ◆対象文書

- 履歴書、業務経歴書などの入社時書類
- 各種届け出書、免許/資格取得証明書の写し
- 人事問題履歴/上司見解書/始末書・顛末書など